

# クロイチゴ

Rubus mesogaeus Focke

バラ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

## 選定理由

県内における生育地が限られ、個体数も少ない。(現況:RO)

## 形態

落葉小低木で、高さ1mになる。茎には白い軟毛とやや下向き刺がある。葉は、花の枝では3小葉、徒長枝では3~5小葉。頂小葉は側小葉より大きく、縁には欠刻状の重鋸歯がある。裏面は綿毛が密生して灰白色。腋生または頂生の小さな球状の花序をつくり、淡紅色の花が数花~十数花つく。

## 国内分布

北海道、本州、四国、九州。

## 県内分布

南加賀区。

## 生態など

花期は6~7月。果実は径約1cmの集合果で、8月頃、紅色を経て紫黒色に熟す。

## 生育環境

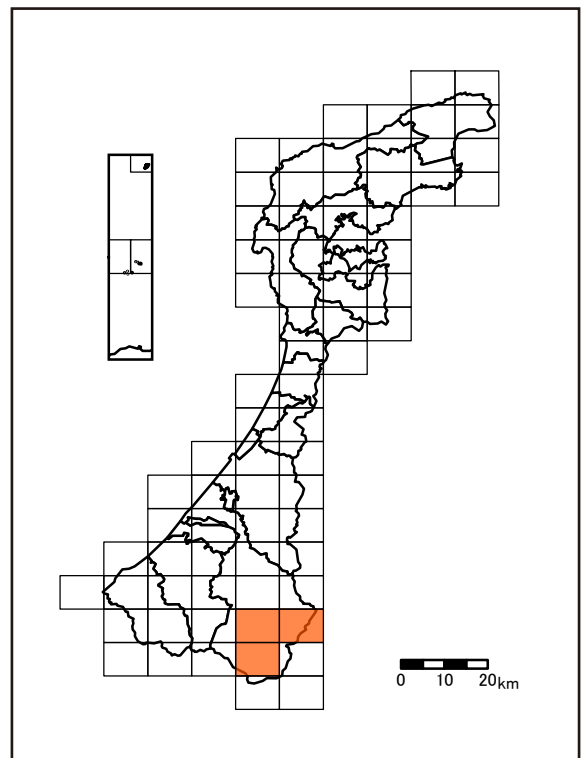
主にブナ帯の山地および林縁。

## 危険要因

道路工事、自然遷移、産地局限。



林 二良・2007年7月25日・白山



県内の分布